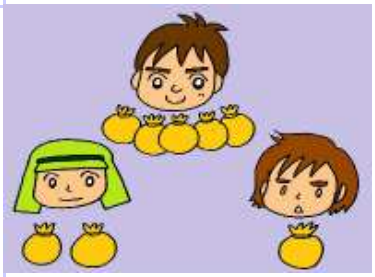
メッセージアウトライン

日付	**2016年3月13日**
単元	マタイの福音書・3
テーマ	忠実なしもべになる
タイトル	忠実なしもべ
テキスト	マタイ25:14～30
参照箇所	ルカ19:11～27、16:10、Iテモテ1:12、ヘブル2:17、黙示録2:10
暗唱聖句	マタイ25:21

導入	イエスさまは、父なる神さまの願いに従って十字架にかかろうとする前に、弟子たちにも忠実に生きることをお話しになりました。
I	**主人はしもべたちに自分の財産をあずけました（14～18節）** A. タラントの多いしもべがいました。 B. タラントの少ないしもべがいました。 C. タラントをもらわなかったしもべはいませんでした。
II	**主人が帰ってきて清算をしました（19～30節）** A. タラントを使ってもうけたしもべがいました B. タラントを使わなかったしもべがいました。 C. タラントを使わなかったしもべは、取り上げられました
III	**主人は忠実に働いたしもべを喜びました（21、23節）** A. 主人はタラントを使ったしもべを喜びました。 B. 5タラントもうけたじもべにも、2タラントもうけたしもべにも、主人は同じ言葉をかけて喜びました。 C. 主人はしもべが忠実に働いたことを喜びました。
結論	**主人が忠実に働いたしもべを喜んだように、神さまも私たちが忠実に生きることを喜ばれます。**
適用	どんな人にも神さまからタラント（能力）が与えられていて、神さまのために何かをすることができます。それは人と違っていてもかまいません。神さまのためにどんなことができるか考えてみましょう。イエスさまも神さまの御心（願い）に従って忠実に十字架の道を歩まれました。わたしたちも、神さまのためにできることやまかされていることをやめてしまわないで、忠実にそのことをしていくなら、父なる神さまは喜んでくださいます。
備考